

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 4 月 1 日

事業所名 児童発達支援センター こだま

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	0	各クラスと調整しながら共用スペースを使用している。	安全なスペースの確保と集中しやすい環境設定を行っていく。
	2	職員の配置数は適切である	8	1	配置数は適切であるが、職員の業務遂行に余裕を持たせるため、パート職員の配置が必要である。	職員数は足りているが、職員全体の経験年数が浅いため、緊急の場合の安全の面では十分でないところがあるのではないかと。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	9	0	パーテーションで構造化された環境を造っている。またスペース間の段差がなく、視覚で理解できる環境を造っている。	個々に合わせた環境設定を引き続きおこなっていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8	1	清掃を入念に行い、課題を行う療育室、自由遊びの体育室など、活動に合わせている。	清掃が行き届かない箇所がないよう、場所と担当を決めチェックする。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	2	会議において、業務改善について提案し、実施している。	今後も継続したい。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	1	保護者からの事業所評価を実施し、意向把握、業務改善に努めている。	今後も継続したい。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	0	評価結果について、事業所に掲示している。	ホームページリニューアルを本部に働きかける。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	1	第三者委員会を開催し、業務改善に資している。	評価を業務改善につなげていく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	2	法人研修、職場研修を実施している。	職員に必要なテーマを優先に計画を立てていく。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	1	適切なアセスメントに基づき計画を作成している。	職員のアセスメント技術を向上させる必要がある。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	2	PEP-R、PEP-3などを参考にしている。	職員交代により、ツールを使いこなす技術低下を防いでいく必要がある。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8	1	ガイドラインに沿って、必要事項を選択し、具体的計画を立てている。	特に、職員交代による「家族支援」、「地域支援」の力量を向上させる必要がある。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	1	計画に沿った支援を実施している。	今後も継続していく。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	1	クラスごとに協議し立案している。	今後も継続していく。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	1	プログラムを蓄積し、更新している。	今後も継続していく。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	8	1	組み合わせで支援計画を立案している。	今後も継続していき、別途個別療育の機会を設け、より丁寧な療育を行う。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9	0	クラスごとに日々確認している。	今後も継続していく。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9	0	クラスごとに打ち合わせを行っている。	今後も継続していく。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	1	記録し、検証・改善を行っている。	検証が十分ではなかったので改善を行う。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8	1	定期的に、児童管、担当職員で検討している。	職員の交代により、専門性が低下しており、専門性の涵養が必要である。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	1	担当職員が参画している。	今後も継続していく。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	2	行政機関等との連携を密に行っている。	今後も継続していく。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9	0	サポートブックを作成し、面談で引継ぎを行っている。	今後も継続していく。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9	0	サポートブックを作成し、面談で引継ぎを行っている。	支援のポイントなど、伝え方をさらに工夫していく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8	1	定期的に医師、OTやSTなどを派遣していただき、助言・研修を受けている。	今後も継続していく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	9	現状、ほとんど交流を行っていない。	交流の機会を模索する。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	9	現状、あまり参加していない。	参加の機会を模索する。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	1	保護者面談を年5回行うとともに、見学会または必要に応じて保護者と情報交換している。	配慮の必要な保護者への対応に気を配っていく。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	8	1	家族支援プログラムを実施している。	ペアトレの受講が難しい保護者への情報提供を行う。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	0	利用契約時時に説明している。	今後も継続していく。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	9	0	ガイドラインに沿った支援計画を立案し、保護者に対して、説明し、同意を得ている。	今後も継続していく。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	1	保護者面談や随時必要に応じて、保護者からの相談を受けている。	今後も継続していく。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	9	0	保護者会開催の便宜を図り、協力している。	今後も継続していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8	1	随時相談、申し入れを受け付け、迅速に対応している。	今後も継続していく。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	1	毎月、「園だより」を発行し、活動等の情報を発信している。	必要に応じて様々な情報を発信していく。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	9	0	法人規則に則り、適切に対応している。	今後も継続していく。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9	0	個々の状況に応じ、対応している。	今後も継続していく。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	9	現状、立地などにより、地域交流が希薄である。	交流の機会を模索する。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	9	0	マニュアルを作成し職員に周知、訓練を行い、必要に応じ保護者に周知している。	マニュアルの再確認と、実際に想定した訓練を引き続き行い、非常時に迅速な対応がとれるようにする。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	0	定期的に訓練を行っている。	今後も継続していく。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	9	0	関係機関、保護者から情報を得、確認している。	緊急時にすぐに判断、対応ができるよう、事前の学びを行う。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9	0	関係機関、保護者から情報を得、対応している。	今後も継続していく。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	0	発生ごとに事業所内で共有している。	ヒヤリハットの傾向を分析し、リスクに対応していく。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	1	研修の機会確保し、適切に対応している。	今後も継続していく。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	9	0	必要に応じて適切に対応している。	今後も継続していく。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

令和5年度 保護者アンケート集計結果

児童発達支援センター こだま

回答21名/配布25名 回答率84%

上段-人数
下段-パーセンテージ

公表 令和6年4月1日

	設問	上段-人数 下段-パーセンテージ				計	保護者意見	改善目標・工夫点等
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか。	14 (67%)	5 (23%)	1 (5%)	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・確保されている。 ・各クラスの部屋はスペースが十分に確保されているように見えない。 ・各クラス個々で課題ができるように仕切られたスペースがあるが、仕切りが多くどうしてもフリースペースが狭くなっている。 ・クラスは個人のスペース、たけのこと園庭は広く活動できるスペースがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の構造化は、子どもたちにとって必要な環境設定であり、集中して生活動作や課題等に取り組むことができる支援となっております。設定の工夫を行うことで、中央スペースを広げることが可能かと思われますので、次年度の子どもの状況を確認して環境設定を行ってまいります。
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか。	8 (38%)	11 (52%)	1 (5%)	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・休職に入る職員が出て、その都度補填などして対応していた。 ・努力されていると思います。 ・配置数は安定してきているが、専門性はもう少し期待したい。 ・年度の途中で退職される方が多いので、一時的に手薄になっている。長期的に人員が足りないということはないです。 ・職員の入れ替わりが激しすぎる。職員は素晴らしいが、体制が最低。 ・課題や内容ごとにうまくグループ分けされているなどはありますが、先生の人数がほんとうにギリギリだな、と不安に思うことはあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度途中の退職で大変ご心配とご迷惑をお掛けいたしました。子どもたちの安全を確保するための人員体制及び専門性の質の向上に努めてまいります。
	③ 生活空間は、その場所で何をすることがわかりやすいように構造化された環境になっていますか。	19 (90%)	2 (10%)	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・考えてくださっていると思います。 ・どこで、いつ、なにを、するのか、自分たちで動くことができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが自分でわかるための構造化や視覚支援等、今後も工夫した療育を提供します。
	④ 障がいの特性に応じ、園内の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされていますか。	19 (90%)	1 (5%)	0	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードによるスケジュール、目印等、適切な設備がされていると思う。 ・同じ目的の手段を持ったものでも、個人の特性によって変えられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで以上に一人ひとりに応じた適切な対応を行い、子どもたちにわかりやすい伝え方を提供いたします。
	⑤ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっていますか。	14 (67%)	4 (19%)	0	3 (14%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの活動に合わせた空間となっていると思う。 ・前回のアンケート時に比べたら綺麗になったと思う。 ・汚れが気になったことはありません。大きなゴミも定期的に捨てられています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・除菌後の清掃で行き届かない所もあり、年に1回ワックスをけけを行っております。細部にわたった綺麗なお部屋に努めてまいります。
適切な支援の提供	⑥ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されていますか。	20 (95%)	1 (5%)	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと分析してくださっていて、支援計画が作成できていると思います。 ・こうなるといいな、と思ったことに合った課題を作ってくださいなので毎回書いています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もアセスメントに基づき、子どもたち一人ひとりに合わせた具体的な目標設定で個別支援計画を作成し、保護者とともに一緒に考え、成長を見守っていきたく考えます。 ・子ども行動や保護者の抱えるニーズや課題をしっかりと分析できるよう研修を行い、職員全体の専門性の向上を図ってまいります。
	⑦ 児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか。	20 (95%)	1 (5%)	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な支援内容が設定されていると思います。 ・どの場面、どのように、と長い文面で具体的に書かれています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・領域ごとに一人ひとりの強みを活かした目標を設定し、具体的な支援方法を記載した個別支援計画を作成し、丁寧にお伝えしていきます。
	⑧ 児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか。	19 (90%)	1 (5%)	0	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画に沿って支援してくださっていると思います。 ・実際にいった様子を見て、行われていると信じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿って取り組めていない目標につきましては、目標設定の見直しや支援方法の修正など、保護者の同意を得て、すぐに取り組めるようにいたします。 ・今後も子どもたちのために、支援計画に沿った支援を実施し、結果を活かして次の支援に繋げ、家庭にも般化できるように支援を行います。
	⑨ 活動プログラムは、子どもの特性や課題に応じて、柔軟に組み合わせられて実施されていますか。	19 (90%)	0	1 (5%)	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスだより等、活動内容をいつも工夫してくださっていて助かっています。 ・同じ制作でも季節に合わせて変わっていたり、季節ごとのイベントを入れてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの興味、関心を広げることができるように、今後も活動プログラムを工夫し、安心して活動に参加できるよう配慮していきます。 ・自立課題も、子ども一人ひとりに合った課題を提供し、自発的に楽しく取り組めるように今後も工夫していきます。
	⑩ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や活動する機会がありますか。	0	1 (5%)	11 (52%)	9 (43%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの特性を考えると、特に必要ないかと思う。 ・まだまだコロナ的にも難しいのか…。 ・子どもたち同士の交流はありませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナやインフルエンザなど、感染症の影響を考え、今後も検討していきます。
	⑪ 通園契約時に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がされましたか。	18 (85%)	1 (5%)	1 (5%)	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・説明をされていました。 ・進級なので、変更点と大事な部分のみの説明でしたが、充分だったと思います。また、今年度は受給者証の受け取りが早く安心しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入園時の通園契約、年度末の通園契約更新の際の丁寧な説明を今後も心がけます。
⑫ 作成された児童発達支援計画を示しながら、ねらいや支援内容についての説明がされましたか。	21 (100%)	0	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> ・とても親切に説明をしてくださっています。 ・その課題が本人にどう役立つか、小学校進学を得たものなどの説明がありました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もねらいや支援内容については、わかりやすく説明を致します。 	

保護者への説明等	13	保護者に対して、ペアレントトレーニング(子どもの行動を観察して特性の理解を促し、子どもに合わせたほめ方等の関わり工夫を学ぶ)などの家族支援プログラムが実施されていますか。	16 (75%)	2 (10%)	1 (5%)	2 (10%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> 定期的支援について面談があり、助かっている。 P-STEPは今後も是非続けてほしい。 個別療育が一度もなかった。 外部講師の先生ですが、P-STEPを受けられるので、ありがたい。続けてくれると嬉しいです。 	・ペアレントトレーニングにつきましては、保護者にとって貴重な学びの時間となっておりますので、引き続き実施していきたいと思っております。
	14	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。	20 (95%)	1 (5%)	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> おたより欄にきちんと報告というが、記入してくださって助かっています。 いつも大変気をかけていただいている。 おたより欄で毎日の様子、やったねノートで写真付きでどのような様子だったかを伝えてくれる。時間の限られる中、丁寧に記入されてありがとうございます。 	・今後もおたより欄の記載や送迎の時間を通して、お子さまの園生活での状況を丁寧に伝えて行きたいと思います。 ・家庭での困りごと、不安なことなど、必要に応じて面談の機会を柔軟に設定しますので、ご相談ください。
	15	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか。	21 (100%)	0	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> いろいろ相談にのっていただいて、とても助かります。嬉しいです。 定期的に面談をしてくださっているので、とてもありがたいです。 面談は園外の人に「面談の日多いね」と言われるくらい充分にさせていただいています。支援計画以外の育児に対してもアドバイスいただけて助かっている。 	・今後も定期的に面談や助言等を行い、お子さまの適切な支援のために努めます。
保護者への説明等	16	保護者会活動の支援や、保護者会等における保護者同士の連携が支援されていますか。	16 (76%)	38 (14%)	1 (5%)	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> 連携が支援されていると思う。 今年は保護者会の回数も減り、委員も減り難しくなった。 活動する部屋は空きがあればいつでも貸していただけます。また、保護者会の配布物も依頼すれば該当する保護者へおたより欄を通して渡してもらえます。 	・保護者会には、園の運営に多大なるご協力をいただき、感謝しております。今後ともどうぞよろしく願い致します。
	17	保護者からの相談や申し入れについて、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19 (90%)	1 (5%)	0	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> 迅速かつ適切に対応してくださっています。 気づいたとき、気になったとき、おたより帳や口頭で伝えると「確認してみます」と返事をいただき、すぐに返答がいただけます。 	・上半期前半は保護者会との連携が図れておらず、大変ご迷惑をお掛けいたしました。引き続き信頼回復に努めて参ります。 ・今後も保護者さまからの相談や申し入れについては、迅速かつ適切に対応し、保護者さまからの信頼を得られるよう努めます。
	18	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか。	20 (95%)	1 (5%)	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> 「おたより帳」や「こだまだより」で情報伝達ができている。 子どもたちがどう感じているのか、どんな様子だったか、また保護者側の都合などを上手に伝えてもらえる。 	・保護者さまに情報提供などを適切に行います。また、おたより帳や電話、送迎の時間等を利用して、日頃より意思疎通がスムーズに行えるように致します。
	19	定期的に園だよりやクラスだより等で、活動概要や行事予定等の情報が、保護者(子ども)に対して発信されていますか。	18 (86%)	3 (14%)	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> 発信してくださっている。 普段の様子は伺っていますが、イベント(お泊り保育など)の様子をもっと見たり聞いたりできたらなあと思います。 いつも可愛い写真入りの園だよりが毎月配布されています。去年は季節ごとでしたが、増えうれしいです。クラスだよりも毎日の活動がのって、子どもと話しやすい。 	・こだまだよりを毎月発行しておりますが、今後はより内容を充実させ、日々の活動や行事などをわかりやすく発信していきます。
非常時等の対応	20	個人情報の取り扱いが十分注意されていますか。	19 (90%)	0	0	2 (10%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> 注意くださっています。 マニュアルの説明もあり、通園体験時などに個人情報が見えたことなどはない。 	・今後も個人情報の取り扱いには十分に気をつけていきます。
	21	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。	16 (76%)	1 (5%)	3 (14%)	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> 説明(プリント等も含めて)してくださっています。 園はしっかりしていても、保護者間の理解は甘い。目を通してない保護者もいる。 コロナ対策の時は感染症対策を、他園でのバス閉じ込めが合った時には、降車時のマニュアルを説明していただきました。 	・各種マニュアルを玄関ホールに掲示しておりますので、いつでも閲覧することができるようにしております。
満足度	22	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	19 (90%)	0	1 (5%)	1 (5%)	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に避難訓練をしているので大丈夫だと思う。 行われているようだが、具体的に何をどのようにしているかはわからない。 クラスだより定期的に避難訓練の文字があるので、行われていると信じています。 	・避難訓練は毎月1回行っています。火災訓練と地震訓練があります。また、そのうち2回は総合訓練で、消防署への通報をし、警備会社も参加してもらい、より本格的な訓練を行っています。 ・避難訓練の日程の周知を、クラスだよりで行っています。
	23	子どもは、通園を楽しみにしていますか。	19 (90%)	2 (10%)	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> 毎日楽しそうに通園しています。 とても楽しみにしています。 休みの日も「明日はこだま」と教えてくれるくらい楽しみにしています。 	・お子さまがこだまでも楽しく過ごせる時間を作れるよう、今後も職員一同努めていきます。
24	こだまの支援に満足していますか。	18 (86%)	3 (14%)	0	0	21 (100%)	<ul style="list-style-type: none"> とても助かっています。 本部問題が多く、それに左右されていると感じる。 親子で本当に助けられています。こだまに通園できることを嬉しく思います。 	・支援の質を向上させるため、職員のスキルアップ研修や支援体制の構築、プログラムの見直しなどを図り、こだまの支援を満足していただけるよう努めていきます。	